

2011 年度

公益財団法人東京子ども図書館

年次報告

〒 165-0023 東京都中野区江原町 1-19-10

2012 年 7 月発行

Tel. 03-3565-7711 Fax. 03-3565-7712 URL <http://www.tcl.or.jp>

種まきと穫り入れと

理事長 松岡享子



設立に加わった4つの家庭文庫のうち、いちばん古い土屋児童文庫の開設から数えて56年。法人になってから38年。我が東京子ども図書館も、成人の段階に達したことを感じます。とくに2011年度は、念願の公益法人格を取得して、新しい方式のもとで活動した最初の一年だったこと、1997年に完成した自分たちの建物の建設費のために銀行から借り入れた資金を、15年かけて完済したこと、持続して活動できる私立図書館ならではの経験にたった基本蔵書目録「絵本の庭へ」を刊行したことで記念すべき年となりました。法的にも、経済的にも、仕事の面でも、また気持ちのうえでも、ようやく自分たちの足で立つことができたという安定感を味わっています。わたしにとっては、なにもかもが夢のようだという感じは今もつづき、日々図書館が運営されていることを当たり前のように、まだ感じることはできないでいます。

2011年3月には、わたしたちの国も、わたしたち自身をも根底から揺さぶる大震災が起き、内と外の両方から突き上げられて、被災地の支援事業に踏み出すことになりました。組織として、ある成熟に達していたからできたことでもあり、安定に甘んじて活動が下降線を辿らぬようにとの天の戒めでもあると感じています。こうして否応なく、さらなる成長を促されているのだと自覚しつつ、新しい地平に目をやってみたく思います。

それにしても、"成人"となった与得でしょうか、そのとき、そのときただ懸命にしてきた仕事の積み重ねが、思いがけぬときに、思いがけぬ形で、助けになってくれることもわかってきました。それは、古い「こどもとしょかん」の記事だったり、活動を通してお近づきになった方々のご活躍ぶりだったり、さまざまですが、そういうときは、昔の種まきから、予期せぬ実りをもたらしたようでうれしくなります。将来の穫り入れを夢に、まだまだ種まきはつづけねばなりません。

写真：当館で収穫したジューンベリージャム



一年のあゆみ

I 概況

4月

- ・昼のお話会（8日、7/8、10/14、1/27）
- ・第28期お話の講習会オリエンテーション（15日）
- ・「おはなしのろうそく28」刊行（22日）
- ・藤本朝巳氏講演会（28日）

5月

- ・児童室こどもの日開館（5日）
- ・第6期わらべうた連続講座（12、19日、6/2、16、7/14、21）
- ・松岡理事長が日本児童文芸家協会より第50回児童文化功労賞を受賞（13日）
- ・第15期子どもの図書館講座㉗（20日）
- ・中野区立江原保育園招待（31日、6/14、12/6）

6月

- ・中野区立江原小学校でお話（2、7、10日）
- ・池田正孝氏スライドとお話（10日、10/14）
- ・第6期研修プログラム（11日、7/9、8/20、9/10、10/8、11/12…）
- ・小池智子氏講演会（17日）
- ・中野区立やはたみずのとう幼稚園招待（17日、7/13、15、2/24）
- ・短期お話の講習会・中級合宿コース（18、19日）

7月

- ・短期お話の講習会・初級コース（7日、9/15）
- ・児童室夜のお話会（16日）

9月

- ・光藤由美子氏講演会（16日）
- ・「3.11からの出発」お話会（19日）
- ・T&T石井桃子さんのへや（21日、10/12）
- ・第16期子どもの図書館講座（30日、10/28、11/25、1/20…）

10月

- ・お話の講習会・第9期リフレッシュコース（15、16日）
- ・学習院初等科でお話（21日）
- ・練馬区立豊玉東小学校でお話（27日）
- ・「語る人の質問にこたえて」刊行（28日）

11月

- ・島多代氏講演会（5日）
- ・吉田右子氏講演会（11日）
- ・バザー（23日）
- ・ちいさいおうち開館（25日）

12月

- ・中野区立江原小学校3年生見学（13日）
- ・かつら文庫クリスマス会（17日）
- ・児童室クリスマス会（24日）

1月

- ・暖炉で楽しむお話会（29、30日）

2月

- ・わらべうた1日講座（2、9、16日）
- ・第27期お話の講習会修了お話の会（11日、修了式3/2）
- ・建物の借金完済（27日）

3月

- ・かつら文庫ひなのつきオープンハウス（3日）
- ・Happy 77 お話会（6、8、9、11、12日）
- ・賛助会員の集い・研修生発表会（24日）
- ・「絵本の庭へ」刊行（30日）

今年度は、当館が2010年10月1日に公益財団法人に移行してから、初めて丸一年を過ごした年でした。主務官庁である内閣府への報告や会計処理等まだ慣れない面もありますが、昨年度から新しい組織・分掌で滑り出していたこともあり、おおむね順調に事業をすすめることができました。

年度当初からいち早く動き出したのは、東日本大震災による被害が甚大だった岩手県陸前高田市での復興支援プロジェクト「3.11からの出発」です。左記のとおり、募金活動のほか、NPO法人うれし野こども図書館との協働によるトレーラーハウス図書館「ちいさいおうち」の開設、小学校でのお話会、被災地の子どもたちに届けたい本のリスト編纂など、皆さまからのご協力により、実のある活動を展開できました。

また7年近くにわたり力を注いできた児童図書館基本蔵書目録の第1巻「絵本の庭へ」の編纂がついに終盤を迎え、年度末の3月30日には念願の刊行にこぎつけることができました。先行予約のお申し込みや取次からの注文が予想以上に多く、納品と同時に増刷を決めました。これを弾みに続巻「物語の森へ」、「知識の海へ」の編纂に取り組みたいと思います。

新たにおとな向けの公開日を設けたかつら文庫「石井桃子さんのへや」には、大勢の方が足を運んでくださいました。石井先生の資料を利用しての初の試み・T&T（ティー・アンド・トーク）も好評でした。

また2月末には、15年前の新館建設のために銀行から借り入れた資金を無事完済することができました。これも皆さまからの継続的なご支援のお蔭と深く感謝しております。

ハイライトは、松岡理事長77歳のお誕生日をお祝いするHappy77の催し。当財団設立以来、活動の柱として普及に取り組んできた「お話」でお祝いしようと、多くの方たちのご協力を仰いで計画しました。その準備は「絵本の庭へ」の追い上げ作業と重なり、かなりの重圧でしたが、集ってくださったお客さまの満足げな笑顔と幸せそうな理事長の晴れ姿に、職員一同疲れも吹き飛び、達成感に満たされました。そして、3月の賛助会員の集いで、来年度12年ぶりにサバティカルのお休みをとる理事長を皆で快く送り出しました。

職員2名の退職にともない、新規職員採用の募集を行いました。45名の応募があり、選考の結果、編集や広報経験の



松岡さん「いってらっしゃい」三唱

ある2名の採用が決まりました。新しい力を得て、頭も体も柔軟に歩みをすすめたいと思います。

■会員数

会員数は昨年を上回る 1,843 件になりました。当館へご寄付をくださる方に税制上の優遇措置が適用されたことや、賛助会員の新たな特典が加わったことが皆さまに広まったことによると思われます。また、ホームページをご覧になった方や、当館へご見学にいらした方などから新会員が増え、力づけられました。

みなさまからのご支援を心より感謝いたします。

■都道府県別 賛助会員数

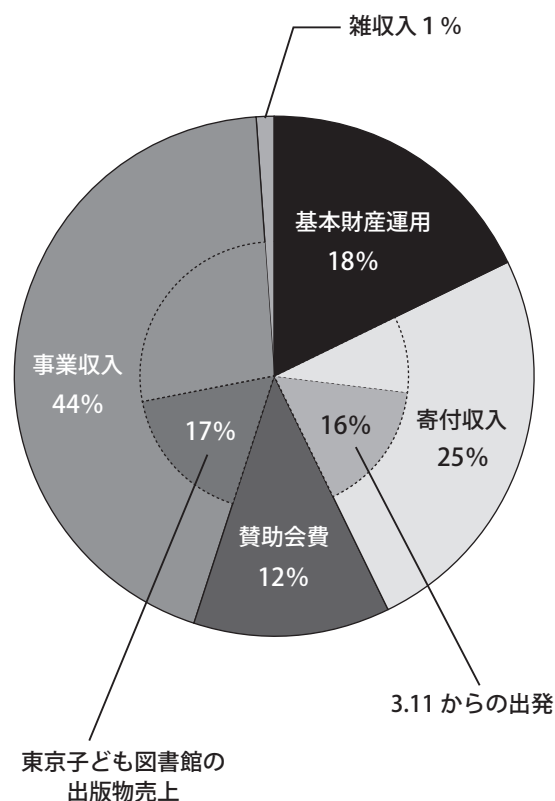
都道府県名	数	都道府県名	数
北海道	21	滋賀県	14
青森県	13	京都府	18
岩手県	10	大阪府	72
宮城県	12	兵庫県	55
秋田県	3	奈良県	64
山形県	9	和歌山県	7
福島県	9	鳥取県	9
茨城県	37	島根県	10
栃木県	32	岡山県	12
群馬県	11	広島県	25
埼玉県	141	山口県	6
千葉県	181	徳島県	1
東京都	491	香川県	5
神奈川県	213	愛媛県	2
山梨県	13	高知県	17
長野県	37	福岡県	40
新潟県	35	佐賀県	3
富山県	15	長崎県	8
石川県	11	熊本県	10
福井県	18	大分県	8
岐阜県	6	宮崎県	7
静岡県	59	鹿児島県	10
愛知県	38	沖縄県	7
三重県	13	海外	4
		合計	1,843

Ⅲ 会計報告

おかげさまで会計はほぼ例年通りに締めくくることができました。自分たちの建物がほしいと募金もつり、97年にこの中野の地に建てた折に1億7,000万円の借金をしましたが、無事に今年2月に返済完了いたしました。これもみなさまのお支えがあつてのことです。ありがとうございました。

また、今年度は、東日本大震災の支援事業「3.11からの出発」へたくさんのご寄付を頂きました。当館を信頼してお寄せいただいた額は2,000万円を超え、みなさまの思いの深さと、託された責任を感じています。これからも息長く支援活動を続けていくつもりですので、継続してご寄付いただきたく、よろしく願いいたします。

●収入の割合



2011 年度 会計報告 (2011/4/1 ~ 2012/3/31)

●経常収益

(単位：円)

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	合計
基本財産運用	21,780,320	0	0	21,780,320
利息収入	112,016			112,016
印税収入	21,290,931			21,290,931
配当金収入	377,373			377,373
寄付収入	25,876,286	0	4,737,020	30,613,306
賛助会費	7,851,000	0	6,477,800	14,328,800
事業収入	42,721,016	11,285,221	0	54,006,237
機関誌購読収入	8,905,455			8,905,455
講習会・お話し収入	4,342,570			4,342,570
講演会収入	2,801,700			2,801,700
講師料収入	4,812,400			4,812,400
登録料収入	11,000			11,000
施設使用料収入	549,000			549,000
出版物売上	20,976,641	11,285,221		32,261,862
取材費収入	322,250			322,250
雑収入	92,640	0	412,089	504,729
預金利子収入	0		3,920	3,920
雑収入	92,640		408,169	500,809
他会計からの繰入額	1,584,180	0	4,039,559	5,623,739
経常収益計	99,905,442	11,285,221	15,666,468	126,857,131

●経常費用

(単位：円)

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	金 額
事業費	94,860,448	7,152,047	0	102,012,495
人件費	54,422,824	776,205		55,199,029
図書館費	571,055			571,055
機関誌発行費	3,967,734			3,967,734
講習会費	1,772,654			1,772,654
講演会・お話し	1,318,634			1,318,634
調査研究費	573,669			573,669
人材育成費	3,507,280			3,507,280
催事費	186,432			186,432
広報活動費	1,748,005			1,748,005
おばあさんのいす事業	1,038,978			1,038,978
出版費	9,146,919	5,662,365		14,809,284
3.11 からの出費	6,541,211			6,541,211
一般諸費	3,879,005			3,879,005
減価償却費	4,473,762	392,763		4,866,525
租税公課	1,712,286	320,714		2,033,000
管理費	0	0	7,657,215	7,657,215
人件費			4,378,784	4,378,784
会議費			105,130	105,130
事務費			1,862,696	1,862,696
一般諸費			426,654	426,654
諸会費			15,000	15,000
租税公課			1,200	1,200
減価償却費			787,561	787,561
支払利息			80,190	80,190
他会計からの繰出額	0	4,039,559	1,584,180	5,623,739
経常費用計	94,860,448	11,191,606	9,241,395	115,293,449
当期一般正味財産増減額	4,924,994	93,615	6,425,073	11,443,682
正味財産期首残高	591,793,730	40,403,597	116,777,683	748,975,010
正味財産期末残高	596,718,724	40,497,212	123,202,756	760,418,692